

第4回 木工教室

ご予約はホームページをご覧ください。お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

干支の置物『へび』

2024年11月23日(土・祝)

10:00～12:00(休憩なし)

【定員】10名
【参加費】2,000円
【会場】木材工芸センター



恒例の県民の森の縁起物。来年の干支は「へび」です。暖かみのある木の置物でお正月を迎えませんか？

【初心者対象】

【持ち物】軍手など
【服装】作業できる服装
※糸鋸を使用して制作します。



県民の森で一足早いクリスマス♪

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

Forest X'mas

～クリスマス飾りをつくろう～

2024年12月7日(土)

9:00～15:00

(随時受付・先着30名)

【定員】各30名
【参加費】1,500円(クイズは無料)
【会場】森林ふれあい学習館



県民の森でクリスマス飾りをつくりませんか？学習館人気の工作体験、当日限定で特別デコレーションができます。木の実のカラーリング、Xmasパーツもご用意します。また、特別企画のForestクイズ(無料)に挑戦すると、クリスマスプレゼントを進呈。みんなで遊びにきてね。

1 クリスマスデコレーション

「森のツリー」または「森のリース」
参加費：各1,500円
先着各30名限定

2 Forestクイズ

参加費：無料 / 先着30名
特製X'masプレゼント付



森のツリー

森林ふれあい学習館 ギャラリー展示

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

岩手菌類研究同好会(いわてきのこ会) 顧問 吉田勝治 撮影

企画写真展 ～身近なキノコたち～

2024年11月8日(金)～2025年2月24日(月・祝)

キノコに出会うには、ちょっとしたコツがある。

岩手菌類研究同好会(いわてきのこ会)からのメッセージ

当会は昭和45年に結成し50年以上活動している同好会です。主な活動としては、勉強会、きのこ採取会を年数回、盛岡市大通りでの展示等を行い会員同士の親睦を図りながら楽しくきのこについて研究しています。一般の方々へも写真展示会などできのこについてお知らせしています。現在会員は33名です、ぜひ一緒にきのこを楽しみませんか？



岩手県森林公園

県民の森だより

2024.
11
Vol.226

発行 岩手県県民の森
(公益社団法人
岩手県緑化推進委員会)

【毎月5日発行】



みんなの広場 2023/11/19

11月に入ると、雪が降る日も出てきます。この時期はまだ根雪にはならず、すこし積もって、また晴れて融けて、、、を繰り返します。冬の始まりは厳冬期のような厳しい寒さではないのに、まだ身体が冬の準備ができておらず、とても寒く感じられます。そんな中で陽の光が差すと、とたんに暖かくなり、その有難さをしみじみ感じます。陽の光が織りなす美しい情景。運が良ければ虹が見られることもあります。暖かくしてお越しください。

岩手県県民の森 管理事務所

〒028-7302 岩手県八幡平市松尾寄木 1-515-5 森林ふれあい学習館フォレストi

TEL.0195-78-2092 FAX.0195-71-1778

開館時間：9時～16時 火曜休館(祝日の場合翌日振替)

(旧 Twitter)
@forest_iwate



最後の紅葉

紅葉の最盛期が過ぎると、落葉樹は次々と葉っぱを落とし、森のなかが明るくなります。そして最後に色付く樹種、カラマツや八重桜の「関山（カンザン）」が最後の彩りを見せてくれます。



【八重桜の紅葉とカラマツの黄葉】 2023/11/5
県民の森の桜は、このあたりの自生種のおオヤマザクラやシウリザクラの紅葉は早いですが、栽培種の八重桜や染井吉野（ソメイヨシノ）は、他の広葉樹が落葉してから色付きます。



【アメリカハナノキの落ち葉】 2023/11/1
別名ベニカエデとも呼ばれています。美しい紅葉や、春に葉が芽吹く前に咲く赤い花、そして紅色の冬芽を持つことが名の由来。紅葉は赤だけでなく、黄色やオレンジ色にも染まり、彩り豊かです。



【カラマツ】 2023/11/16
岩手山麓の紅葉のラストランナーです。陽が差すと黄金色に輝きます。



【散策路のカラマツ】 2023/11/2
落葉した木々のなか、ゆっくりと園内を歩くとカラマツの黄葉がひとときわ輝いて目に入ってきます。



【みんなの広場】 2023/11/7
岩手山麓一帯はカラマツの植林が多く、一斉に黄葉する姿は初冬の風物詩です。



【市町村の森】 2023/11/4
まだ残る木々の彩りが楽しめます。



【雪紅葉】 2023/11/13
雪が降ると、美しい風景に出会うこともあります。



【ドウダンツツジ】 2023/11/24
長く紅葉を楽しめる木です。



【ツルウメモドキ】 2023/11/9
黄色の実が熟して開くと、中から朱色の種が出てきます。クラフト材料としても人気です。



【キハダの実とツグミ】 2023/11/1
冬に県民の森へやってくるツグミは、到着するとキハダの実から食べ始めることが多いです。



【シキザクラ】 2023/11/20
春と初冬に2回咲く桜。寒空の下で健気に咲く姿に、いつも心打たれます。

県民の森の11月

11月は静かなイメージですが、じつはドラマティックな変化を楽しめる季節です。秋と冬を行き来して、雪や霜など様々な表情が楽しめます。



【シデコブシの黄葉】 2023/11/7
背後のカラマツと一緒に黄葉して、最後の輝きを見せてくれます。



【初雪】 2023/11/11
雪が降る日も増えてきます。降っては融けてを繰り返して冬がやってきます。



【霜柱】 2023/11/12 2024/11/30
霜柱が見られるのもこの時期です。美しい氷の芸術は、早朝に見られます。



【いちめんの霜】 2023/11/16
早朝。積雪がない時には、広場がいちめん霜で真っ白になり、幻想的な風景が見られます。



【落葉したシデコブシ】 2023/11/22
シデコブシが落葉すると、枝先のふかふかの冬芽がまるで花が咲いているように見えます。



【みんなの広場】 2023/11/30
昨日までは地面が出ていたのに、積雪があると一気に冬。異世界にきたようです。

県民の森の植物 No.81

ノイバラ（バラ科バラ属）

Rosa multiflora

日本の野生のバラの代表種。つる性の低木で、高さは1～3m。つる性の枝がよく分枝して、茂みのように繁茂している身近な木です。初夏に素朴なよい香りのする白い花を咲かせます。果実は秋、6～10mmの小さな球形の堅い赤い実が枝いっぱいにつき、鳥たちのご馳走になります。この実は、生薬「営実（えいじつ）」として、便秘薬や下剤として利用されています。また、クラフト材料としても人気です。ただし、枝には鋭い棘があり、気が付くとズボンが破れていたりするのでご注意ください。

花 2024/6/21



若い実 2023/7/26



熟した実 2023/11/3



岩手県森林整備協同組合による県民の森奉仕活動が行われました

10月2日。今年も岩手県森林整備協同組合による県民の森奉仕活動が行われました。第二駐車場横の「都道府県の森」の階段が増設、既存の階段補修、特定外来生物のおオハンゴンソウの駆除も行われ、快適に県民の森を利用できるようになりました。

